

海洋理工学会2023年度 秋季大会プログラム

10月26日(木) 13:00～17:00

シンポジウム「海底から探し出す」—海底探索技術の最前線—

13:00～13:10 趣旨説明 川口 勝義 (JAMSTEC)

13:10～13:50 基調講演 なぜ私たちはクラウドファンディングで沈没船の調査をしているのか
— 33隻の沈没船の調査の趣旨と発見—

浦 環 ((一社)ラ・プロンジェ深海工学会)

13:50～14:20 S1. ワーククラス ROV 作業実績の紹介

菅原 紘介 (日本サルヴェージ 株)

14:20～14:50 S2. ドローンや ROV を使ったデジタル考古学

市川 泰雅 (株) ワールドスキャンプロジェクト)

14:50～15:00 休憩

15:00～15:30 S3. 電磁場を用いて海底下を探る

後藤 忠徳 (兵庫県立大学)

15:30～16:00 S4. ミュオグラフィの陸から海への展開

金 政浩 (九大総理工)

16:00～16:30 S5. レーザー光を適用する海底センシング

—光学がもたらす海底探索技術の可能性—

石橋 正二郎 (JAMSTEC)

16:30～17:00 総合討論

17:15～19:00 イブニングセッション

10月27日(金) 10:30 - 17:15

学会賞受賞記念講演

10:30～11:10 H1. [第19回 堀田記念奨励賞]

大阪湾・播磨灘におけるイカナゴ生活史モデルの開発

丸尾 哲平 (株) サイエンスアンドテクノロジー)

11:10～11:50 H2. [令和5年度 業績賞]

バイオテレメトリー・バイオリギング技術を用いた水圏動物の個体群レベル
モニタリング手法の開発と適用

三田村 啓理 (京都大学農学研究科)

11:50～13:00 昼休み
13:00～13:30 企業展示コアタイム

一般講演

13:30～15:10 海洋計測機器・手法開発

A1. レーザー反射光による海底の物性推定に関する取組み【第二報】

○ 岡田 隆光 (三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジーズ㈱)・石橋 正二郎 (JAMSTEC)

A2. 海中サウンドスケープ観測システムの開発における音源・映像の長時間収録装置の開発

○ 楯 慎一郎・濱田 孝治 ((一社)全国水産技術協会)

A3. Preliminary analysis for the system identification and control system design of a Free Fall Lander by CFD

☆ Enrico di Maria・Takeshi Nakatani (JAMSTEC)

A4. 高精度電気伝導度センサ (SBE4) の校正手法の確立

○ 横田 牧人・橋向 高幸・廣田 聡子 (㈱マリン・ワーク・ジャパン)、馬場 尚一郎 (JAMSTEC)

A5. 深海探査機を用いた海底水圧計の現場校正技術

○ 西田 周平・町田 祐弥・松本 浩幸・石橋 正二郎・荒木 英一郎 (JAMSTEC)

15:10～15:25 休憩

15:25～17:05 海洋物理・化学・地学・生態系

A6. 孔内観測および DONET から捉えられた 2023 年 3 月のスロースリップイベントの特徴

○ 有吉 慶介・飯沼 卓史・山本 揚二郎・松本 浩幸・町田 祐弥・荒木 英一郎・矢田 修一郎・堀川 博紀・末木 健太郎・堀 高峰・小平 秀一 (JAMSTEC)、高橋 成実 (防災科研・JAMSTEC)、Demian Saffer (テキサス大学オースティン校)

A7. 短波海洋レーダによる宗谷暖流の長期連続観測

○ 江淵 直人 (北大低温研)、深町 康 (北大北極セ)、大島 慶一郎・三寺 史夫・西岡 純・高塚 徹・小野 数也・石川 正雄・大坊 孝春・白澤 邦男・若土 正暁 (北大低温研)

A8. 1982-2020 年における海面水温データから得られた 90 パーセンタイル越えの高海面水温の全球分布について

☆ 大西 星夜・植原 量行 (東海大学大学院海洋学研究科)

A9. 安定同位体比を指標に用いた海洋における硝酸イオンおよび溶存有機態窒素の起源推定

○ 小松 大祐・薬師寺 聖奈・石井 慧・成田 尚史 (東海大院海洋)、三野 義尚 (名大 ISEE)

A10. 全球における浅海生態系面積変化の将来予測

○ 茂木 博匡 (港空研)、柳田 圭悟・近藤 桂一 (㈱サイエンスアンドテクノロジー)、桑江 朝比呂 (港空研)

17:10～17:15 ベストプレゼンテーション賞表彰(☆発表者が対象者)

17:15～17:20 閉会

賛助会員による企業展示：

株式会社アクアサウンド、JFE アドバンテック株式会社、株式会社スペースエンターテインメントラボラトリー
株式会社ゼニライトブイ、株式会社鶴見精機、ミサゴ株式会社